

2026 年 10 月 1 日

登録教習機関 各 位

一般社団法人 全国登録教習機関協会
専務理事 佐々木 元茂

高所作業車運転技能講習 (初任時) 講師技能向上研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修の開催を下記により実施することといたしましたので、ご案内をいたします。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマです。この研修は新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざした研修としておりますが、講師経験年数に係わらず対象を広げてお申込みいただき、貴機関の教育方法の見直しや改善にお役立ていただくよう、多くの方々のご参加をお待ちしています。

また、新たに高所作業車運転技能講習の登録教習機関となられた機関におかれましても、是非講師の方のご参加についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご参加いただきました皆様には、当協会で作成しました高所作業車運転技能講習実技指導要領テキストと DVD 補助教材を進呈しますので、貴機関での講師研修会等で実技指導の統一化のためにご活用いただけるものと思料いたします。

【この研修の主な内容】

① 目 的

- ・講師としての基礎的な知識と情報の入手
- ・学科／実技の教え方の習得と指導能力向上
- ・登録教習機関の講習内容の充実とレベル齊一化

② 研修の内容

【学科】・各種教育技法及びインストラクション技術の向上

- ・講師（受講者）に求められる各章の専門知識
- ・関係法令体系の再確認と効果的な講習方法
- ・災害事例の効果的な活用

【実技】・全登協「実技指導要領」に基づく効果的な指導方法

- ・トラック式高所作業車の基本的な操作
- ・採点方法、減点基準の通達の確認と採点演習
- ・グループ討議を通じての採点方法の再確認・標準化

記

1. 研修期間 2027年1月28日(木) 9:00~17:00
 2027年1月29日(金) 8:30~16:00
2. 開催場所 株式会社 アイチコーポレーション アイチ研修センター 上尾教習所
 〒362-8550 埼玉県上尾市領家字山下 1152-10
 <https://kensyu.aichi-corp.co.jp/ageo>
 別添1 上尾教習所 地図を参照ください。
3. 定 員 20名
4. 研修内容 添付「研修スケジュール・カリキュラム」を参照ください。
5. 受講料 会 員 価 格 40,000 円 (教材費、消費税を含む)
 非会員価格 65,000 円 (同 上)

6. 申込方法及び問合せ先

【申込方法】

全国登録教習機関協会のHP→研修会→

高所作業車運転技能講習→申込フォームに必要事項を記入の上送信ください。

【申込期限】 2026年12月14日(月)

受講申込みの受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

なお、申込締め切り時点において受講希望者が5名以下の場合は、開催を中止させていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

中止の場合、受講申込者には直接ご連絡させていただきます。

【問合せ先】

※研修会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

一般社団法人 全国登録教習機関協会

〒108-0014 東京都港区芝 5-27-14 小川ビル 6F

TEL:03-3456-4787 FAX:03-3456-1304

E-mail: kenshu@zentokyo.or.jp 和田宛

7. 宿 泊

宿泊が必要な方は、各自で手配をお願いいたします。

研修当日は所定の時間(開始 15 分前 8:45)までに、各自、研修場所にご参集ください。

【ご参考】：最寄りのホテル

アイホテル

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-2-1

<https://hpdsp.jp/aihotelageo>

8. 食

各自にてご準備ください。

また、会場近くにはコンビニ・飲食店はございませんのでご注意ください。

9. 受講案内の送付

・原則として、開講日の約 10 日前までに受講案内等をメール送信いたします。

10. 受講料の支払方法等

受講料の（適格）請求書を発行いたします。

※請求書は、申込締切り後 受講票と同時にメール添付にて送付いたします。

捺印は省略しております。

受講料は、開催日の2週間前を目途に、下記口座にお振込をお願いいたします。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 口座番号 2890991

口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会

シャゼ ソコトカヨウキョウカシヨウカイ

- ① 都合により入金が遅れる場合はご連絡ください。
- ② 銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。
なお、振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ③ 申込内容等の変更(受講者の変更等)の場合には、当協会にご連絡ください。
- ④ また、原則としまして開催日の 1 週間前以降のキャンセルに伴う参加費返納には応じかねますのでご了承ください。(除く、当協会都合での中止・延期及び他の研修への振替を希望する時)

11. 服装 及び 携行品 等

(1) 服装等：

実技研修を行いますので、実技に相応しい以下のものをご用意下さい。

- ・作業服・**安全靴**・手袋 など（ヘルメットは実施教習機関より借用可）
- ・雨具 及び 防寒着 等（必要に応じて）

(2) 携行品：

- ・筆記用具 等

12. その他

※お車でのお来場予定の方は 必ず 申込フォームへの入力時に【自家用車での来場（駐車場のご利用）】を『有』としてください。

受講案内ご連絡時に『駐車許可証』（PDF 版）を添付しますので、お手数ですが『駐車許可証』を印字の上、ダッシュボード上にご掲示ください。

以上

講習会場案内図

講習会場拡大図



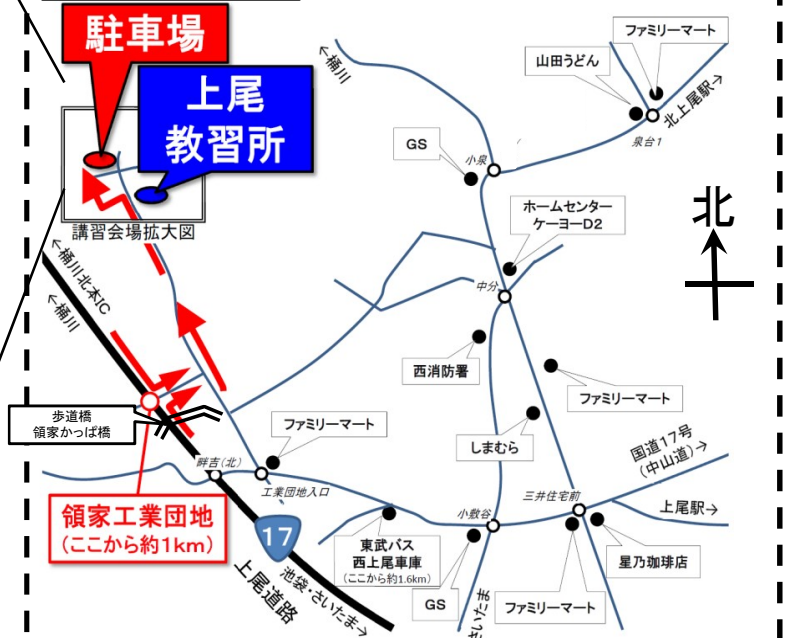
- ★お車・二輪車の駐車は**第1駐車場講習会駐車場**(NO1~30)にお停めください。
- ★駐車許可証を外から見える位置に置いて下さい。(ダッシュボードの上など)
- ★貴重品等置かないようにお願いします。
- ★不正改造車のご来場は、お断りいたします。
- ★駐車場内での事故・車上荒らしなど、アイチ研修センターでは責任を負いませんので、予めご容赦ください。

アイチ研修センター 上尾教習所

〒362-8550 埼玉県上尾市大字領家字山下1152-10
電話:048-725-4441

- ◆上尾教習所まで圏央道桶川北本ICより約5.5Km。お車で約15分です。
- ◆国道17号「上尾道路」のご利用が便利です。

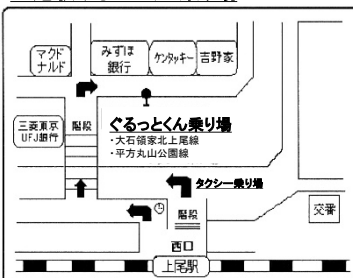
周辺拡大図



会場までの交通手段

- ◆車で来られる方
上尾道路(国道17号)「領家工業団地」の信号から工業団地内に入ります。つきあたりを左折し、直進してください。
- ◆電車で来られる方
JR高崎線上尾駅西口下車。
・タクシーをご利用ください(約15分)。
『アイチコーポレーション本社棟前』と伝えてください。
・または、上尾市内循環バス『ぐるっとくん』もご利用します。
- ◆バスを利用される方
上尾市内循環バス『ぐるっとくん』の発着場所
- ★上尾駅西口
・発着場所は、上尾駅西口の「みずほ銀行」前にバス停があります。
「大石領家北上尾線」(北上尾駅行き)または、「平方丸山公園線」(リハビリセンター行き)をご利用ください。
・降りる停留所は「工業団地北」です。
アイチコーポレーション前に停まります。
- ★北上尾駅西口
・北上尾駅西口の階段を下りた場所にバス停があります。
「大石領家北上尾線」(上尾駅行き)をご利用ください。
・降りる停留所は「工業団地北」です。

上尾駅ぐるっとくん乗り場



広域図



来場のご案内

- ◎“車”で来社される方は『駐車許可証』を受講票と一緒に送付いたします。
- ◎“二輪車”(バイク、自転車)は第1駐車場をご利用ください。
- ◎“バス”を利用される方は『バスの時刻表』を受講票と一緒に送付いたします。
- ◎市内循環バス“ぐるっとくん”の運賃は100円です。
- お車は「アイチコーポレーション第1駐車場」(NO1~30)にお停めください。

高所作業車運転技能講習（初任時）講師技能向上研修スケジュール

2027年1月28日～29日 於）アイチ研修センター 上尾教習所

		講 師 等	研修時間
第 1 日 目 (学 科 研 修)			
1	開講式及びオリエンテーション	事務局	9:00～9:10 (0:10)
2	自己紹介	(全 員)	9:10～9:30 (0:20)
3	講師の役割と教育技法の活用	全 登 協 (和田 講師)	9:30～10:00 (0:30)
	① 講師の役割とは		
	② 教育技法とは		
	インストラクション技術の向上について	同 上	10:00～10:30 (0:30)
	① インストラクション技術習得の必要性		
② 効果の高い講習を行うためには			
休 憩			10:30～10:40 (0:10)
4	教科目別の教え方について	同 上	10:40～11:50 (1:10)
	① インストラクターに求められる専門知識を習得する		
	② 各科目ごとの重要ポイントを習得する		
	1章 高所作業車に関する基礎知識		
休 憩 (昼 食)			11:50～12:40 (0:50)
5	教科目別の教え方について	同 上	12:40～14:10 (1:30)
	① インストラクターに求められる専門知識を習得する		
	② 各科目ごとの重要ポイントを習得する		
	2章 高所作業車の作業装置等の構造及び取扱い		
休 憩			14:10～14:20 (0:10)
6	第5章 関係法令・災害事例	全 登 協 (浅野)	14:20～15:50 (1:30)
休 憩			15:50～16:00 (0:10)
7	教科目別の教え方について	全 登 協 (和田 講師)	16:00～17:00 (1:00)
	① インストラクターに求められる専門知識を習得する		
	② 各科目ごとの重要ポイントを習得する		
	3章 原動機に関する知識		
第 2 日 目 (学 科 ・ 実 技 研 修)			
1	オリエンテーション	事務局	8:30～8:40 (0:10)
2	第4章 運転に必要な力学・感電等に関する知識 (Ⅰ)	全 登 協 (和田)	8:40～9:40 (1:00)
	休 憩		9:40～9:50 (0:10)
	第4章 運転に必要な力学・感電等に関する知識 (Ⅱ)	全 登 協 (和田)	9:50～10:50 (1:00)
休 憩			10:50～11:00 (0:10)
1	点検と整備、高所作業車の基本操作 (実 技)	アイチ研修セン ター 上尾教習所 浜 田 講 師	11:00～12:00 (1:00)
	(1) 点検と整備		
	① 装置の名称と役割説明 他		
	② 作業開始前・終了時点検箇所と点検内容と留意事項		
	(2) 高所作業車の基本操作及び応用操作		
	① 高所作業車操作要領説明と操作実演		
② 高所作業車操作に係わる合図と確認要領			
休 憩 (昼 食)			12:00～12:50 (0:50)
2	実技採点の進め方の確認 (実 技)	同 上	12:50～13:50 (1:00)
	① 「減点基準」の説明 (DVDにて)		
	② 講師による実技指導の為に模範演技		
② 講師による (故意にミスした) 実技演技による採点実習			
休 憩			13:50～14:00 (0:10)
3	実技採点演習	(全 員)	14:00～15:30 (1:30)
	① 講師による「故意にミスした実技演技」を受講者全員にて		
	「各自の採点結果」をグループ討議・取纏め・発表		
	② ビデオによる「実技演技」再現と減点箇所の再確認		
※ 再確認により採点基準 & ポイント等の齊一化を図る			
休 憩			15:30～15:40 (0:10)
4	総括質疑 (アンケート記入含む)	(全 員)	15:40～15:50 (0:10)
5	閉講式・修了証交付	事務局	15:50～16:00 (0:10)

高所作業車運転技能講習（初任時）講師技能向上研修カリキュラム

（研修のねらい）

この研修は、登録教習機関における講師経験3年未満の新任（初任）の講師を対象として、技能講習の学科と実技の両科目について、講師として身につけるべき基礎的な素養及び知識を習得することを目的とする研修です。

（到達目標）

この研修を通じて、高所作業車に関する基礎的・専門的な知識や情報（研修担当講師の経験値等）・教え方を体得したうえで、この教科目をスムーズに解かり易く教えることができること。

（第1目）学 科 研 修			
	研 修 科 目	研 修 内 容	時 間
1	オリエンテーション (学科研修カリキュラムの全体構成、各研修科目のねらいと内容を概説する。)		10 分
2	自 己 紹 介		20 分
3	講師の役割と教育技法の活用	① 各種教育技法の種類と有効性について解説し、学科講習で採用する場合のメリット・デメリットを習得する。 ② 教育技法を使用して学科講習を行う場合の進め方とその効果について解説・習得する。	30 分
	インストラクション技術とは	① インストラクション技術とは何か？目的・意義を解説し、インストラクション技術向上の必要性を理解・習得する。	30 分
休 憩			10 分
4	教科目別の教え方 1章 高所作業車に関する基礎知識	① インストラクターに求められる専門知識（各教科目（章）毎の重要ポイント・注意事項等）について解説し・習得する。 ※高所作業車の種類・用途及び特徴 他	70 分
休 憩（昼 食）			50 分
5	教科目別の教え方 2章 高所作業車の作業装置等の構造及び取扱い	① インストラクターに求められる専門知識（各教科目（章）毎の重要ポイント・注意事項等）について解説し・習得する。 ※各種装置の構造・機能に関する基礎知識 ① ※点検・整備の意味（必要性）と留意事項	90 分
休 憩			10 分
6	第5章 関係法令・災害事例研究	① 「関係法令」講義時に、特に伝えておきたい法令等を紹介する。 ② 災害事例研究の必要性及びリスクアセスメントの手法を概説する。	90 分
休 憩			10 分

7	教科目別の教え方 3章 原動機に関する知識	① インストラクターに求められる専門知識(各教科目(章)毎の重要ポイント・注意事項等)について解説し・習得する。 ※原動機及び油圧装置の目的と作動原理等	60分
(第2日目) 学 科 研 修			
1	オリエンテーション (2日目の学科・実技研修の目的・研修の進め方を説明する。)		10分
2	第4章 運転に必要な力学・感電等に関する知識 ①	インストラクターに求められる専門知識(高所作業車の運転に必要な力学・感電等)に関する重要ポイント・注意事項等を習得する。	60分
	休 憩		10分
	第4章 運転に必要な力学・感電等に関する知識 ②	インストラクターに求められる専門知識(高所作業車の運転に必要な力学・感電等)に関する重要ポイント・注意事項等を習得する。	60分
休 憩			10分
(第2日目) 実 技 研 修			
1	① 点検・整備 ② 装置の名称と役割	① 作業開始前・終了後の点検箇所・点検内容及び点検の重要性・留意点を実機にて解説する。 ② 装置の名称と役割を実機にて解説する。	60分
	③ 基本・応用操作	① インストラクターによる基本操作・応用操作の模範演技と重要ポイントを解説する。 ② 各受講者間における情報交換を行う。	
	休 憩(昼 食)		50分
2	実技採点の進め方	① 実技試験の採点は通達により「減点基準」が定められており、それらの再確認(DVD映像にて)と各登録教習機関における「減点基準」に係る差異に関する情報交換を行う。	60分
休 憩			10分
3	実技採点演習	① インストラクターが故意にミスをした「演技」を行い、受講者全員が全登協編の採点表に基づき採点を実施する。 ② グループに分かれて減点結果の差異について、その要因等の分析討議をする。 ③ インストラクターは、故意にミスした「演技」を録画映像にて再現し、見落とし箇所の再確認を行い、採点基準の斉一化を図る。	90分
休 憩			10分
4	総括質疑		10分
5	閉講式・修了証交付		10分